

茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2019年第31週
(07月29日～08月04日)

【今週の動向】

- ・腸管出血性大腸菌感染症の報告が2件ありました。
- ・レジオネラ症の報告が2件ありました。
- ・手足口病の1定点当たり患者報告数は10.04となり、先週(13.07)から減少しました。
- ・ヘルパンギーナの1定点当たり患者報告数は2.63となり、先週(3.88)から減少しました。

令和元年(2019)年08月08日発行

・**掲載日について** 週報のホームページ掲載は、原則毎週(木曜日)16:00以降の予定です。ただし、その週に祭日等がある場合は、掲載日が木曜日以降となります。また、年末年始時やゴールデンウィーク等の場合は前もって次号掲載予定日をお知らせします。

・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所 感染症疫学センターのホームページ (<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) をご覧ください。

★ 定点把握疾患のうち、性感染症(性器クラミジア感染症, 性器ヘルペス感染症, 尖圭コンジローマ, 淋菌感染症) および基幹定点(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症, ペニシリン耐性肺炎球菌感染症, 薬剤耐性緑膿菌感染症)については、別途月報に掲載しています。

茨城県感染症情報センター

Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center
茨城県衛生研究所【編集・発行】
電話:029-241-6652
FAX:029-243-9550



全数把握対象疾患 報告数 2019年第31週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)						全国(診断日)	
		27週	28週	29週	30週	31週	年累計	30週	年累計
1類	エボラ出血熱								
	クリミア・コンゴ出血熱								
	痘そう								
	南米出血熱								
	ベスト								
	マールブルグ病								
	ラッサ熱								
2類	急性灰白髄炎								
	結核	10	11	6	11	10	302	444	12296
	ジフテリア								
	重症急性呼吸器症候群								
	中東呼吸器感染症								
	鳥インフルエンザ(H5N1)								
	鳥インフルエンザ(H7N9)								
3類	コレラ								3
	細菌性赤痢								54
	腸管出血性大腸菌感染症		1	1	3	2	24	170	1639
	腸チフス						1		19
	パラチフス								11
4類	E型肝炎	1	1	1			12	5	306
	ウエストナイル熱								
	A型肝炎						5	11	271
	エキノコックス症								11
	黄熱								
	オウム病						1		11
	オムスク出血熱								
	回帰熱								1
	キャサヌル森林病								
	Q熱								
	狂犬病								
	コクシジオイデス症								1
	サル痘								
	ジカウイルス感染症								
	重症熱性血小板減少症候群							3	60
	腎症候性出血熱								
	西部ウマ脳炎								
	ダニ媒介脳炎								
	炭疽								
	チクングニア熱							1	13
	つつが虫病						4		81
	デング熱						4	7	184
	東部ウマ脳炎								
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)								
	ニパウイルス感染症								
	日本紅斑熱						1	8	106
	日本脳炎								
	ハンタウイルス肺症候群								
	Bウイルス病								
	鼻疽								
	ブルセラ症								2
ベネズエラウマ脳炎									
ヘンドラウイルス感染症									
発しんチフス									
ポツリヌス症								1	
マラリア		1					2	1	26

全数把握対象疾患 報告数 2019年第31週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		27週	28週	29週	30週	31週	年累計	30週	年累計
4類	野兔病								
	ライム病								7
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								
	レジオネラ症	2	2	3	3	2	36	94	1168
	レプトスピラ症								6
	ロッキー山紅斑熱								
5類 (全数)	アメーバ赤痢						4	21	506
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)							12	197
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1	3	4		39	55	1160
	急性弛緩性麻痺		1				2	2	47
	急性脳炎	1	1		1		25	16	559
	クリプトスポリジウム症								8
	クロイツフェルト・ヤコブ病						2	2	105
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						11	21	557
	後天性免疫不全症候群						4	23	680
	ジアルジア症	1					1	1	26
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1				3	9	352
	侵襲性髄膜炎菌感染症								27
	侵襲性肺炎球菌感染症			1			34	24	2178
	水痘(入院に限る)						5	14	288
	先天性風しん症候群								3
	梅毒	3	3	3	3	2	67	122	3833
	播種性クリプトコックス症						2	5	90
	破傷風		1				3	3	72
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							1	46
	百日咳	13	16	9	21	14	275	354	9881
	風しん	1	2	1			18	33	2042
麻しん				1		17	4	667	
	薬剤耐性アシネトバクター感染症						1	18	

<31週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	梅毒	百日咳
保健所名	水戸	1	1			
	ひたちなか					
	常陸大宮					
	日立	1				2
	鉾田		1			
	潮来	1				
	竜ヶ崎	2				1
	土浦	1			1	
	つくば			1	1	2
	筑西			1		3
	常総	4				
古河					6	
合計		10	2	2	2	14

週報告 定点把握対象疾患 報告数 2019年第31週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国(速報)	
		27週	28週	29週	30週	31週		30週	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	インフルエンザ	1	6	2	0	4	0.03	782	0.16
小児科	RSウイルス感染症	17	98	57	88	116	1.55	3187	1.01
	咽頭結膜熱	50	50	30	20	29	0.39	1524	0.48
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	132	119	110	86	78	1.04	4731	1.49
	感染性胃腸炎	275	274	204	168	174	2.32	10828	3.42
	水痘	33	43	20	16	14	0.19	1037	0.33
	手足口病	931	1041	1027	980	753	10.04	42576	13.44
	伝染性紅斑	70	81	85	61	45	0.60	2801	0.88
	突発性発しん	27	24	34	29	43	0.57	1392	0.44
	ヘルパンギーナ	222	356	278	291	197	2.63	9435	2.98
	流行性耳下腺炎	12	12	10	5	5	0.07	338	0.11
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0.00	3	0.00
	流行性角結膜炎	14	23	25	25	23	1.35	519	0.74
基幹	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	9	0.02
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	20	0.04
	マイコプラズマ肺炎	1	3	4	4	6	0.50	86	0.18
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0.00	12	0.03

・この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	120
	小児科	75
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	12

<定点把握対象疾患のコメント>

- ・RSウイルス感染症の1定点当たり患者報告数は1.55となり、先週(1.17)から若干増加しました。例年秋から冬にかけて患者数が増加しますので、今後注意が必要です。管轄保健所別では、ひたちなか6.20と最も多く、次いでつくば(4.17)、竜ヶ崎(2.33)となっています。
- ・手足口病の1定点当たり患者報告数は10.04となり、先週(13.07)から減少しました。しかし、流行警報は現在も発令中のため、今後もしばらくは注意が必要です。管轄保健所別では、土浦が21.13と最も多く、次いで潮来(11.40)、常総(10.80)となっています。
- ・ヘルパンギーナの1定点当たり患者報告数は2.63となり、先週(3.88)から減少しました。過去5年間の同時期とほぼ同等のレベルです。管轄保健所別では、竜ヶ崎が4.44と最も多く、次いで常総(4.00)、水戸(3.73)となっています。

定点把握対象疾患報告数【保健所別】2019年第31週

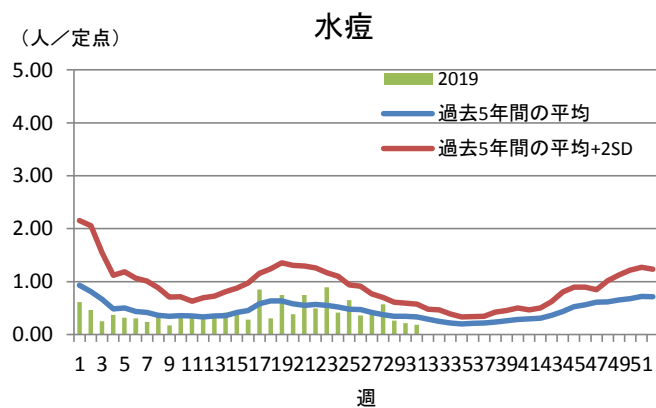
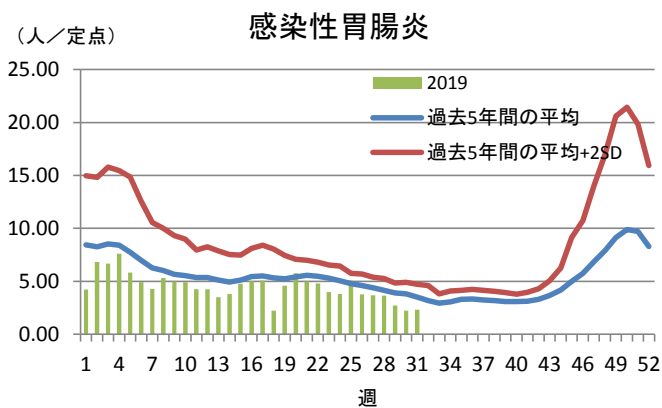
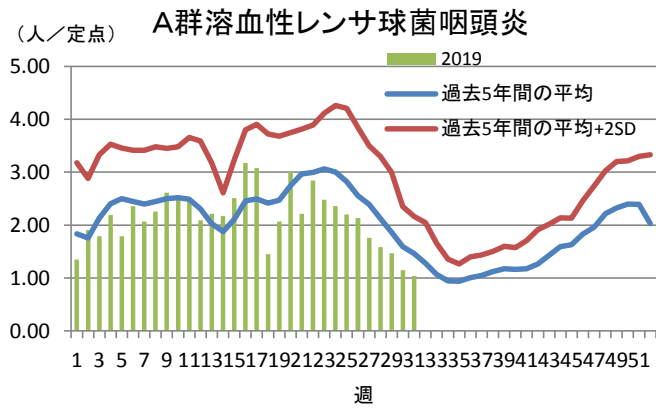
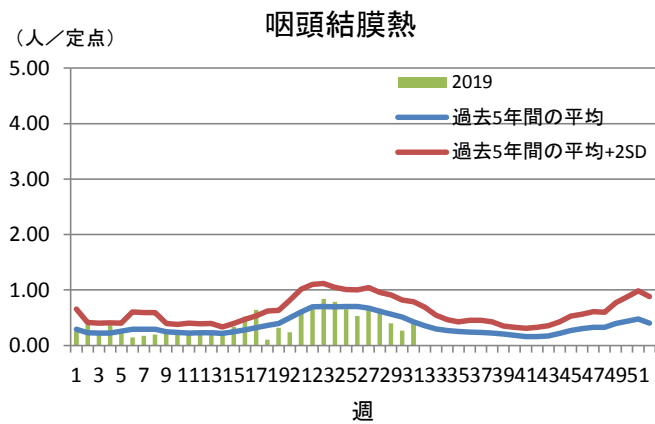
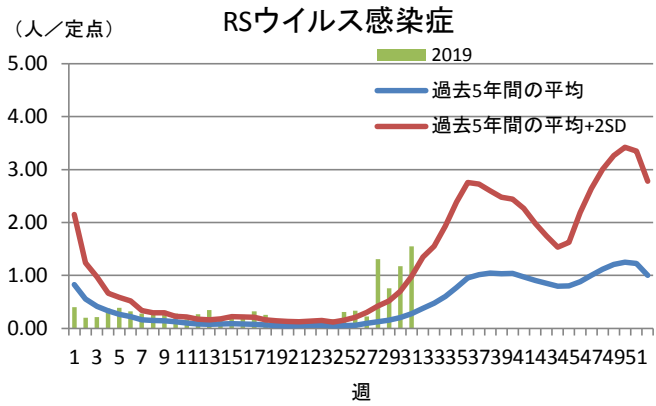
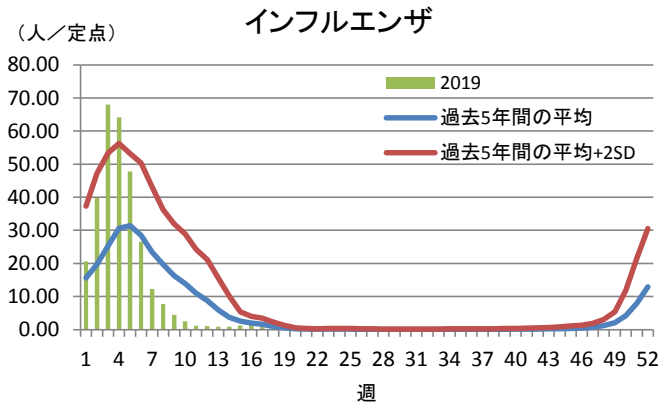
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	4
小児科	RSウイルス	8	31	10	1	0	0	21	1	25	11	0	8	116
	咽頭結膜熱	0	6	0	6	1	1	1	7	2	1	4	0	29
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	10	5	1	11	0	8	2	2	21	5	10	3	78
	感染性胃腸炎	11	25	5	2	3	6	47	20	30	15	3	7	174
	水痘	2	1	0	2	0	3	1	0	1	2	2	0	14
	手足口病	89	45	25	51	15	57	93	169	59	55	54	41	753
	伝染性紅斑	5	2	2	7	0	3	5	11	4	2	2	2	45
	突発性発しん	2	6	0	3	0	2	1	18	4	2	4	1	43
	ヘルパンギーナ	41	8	14	9	1	17	40	6	18	13	20	10	197
流行性耳下腺炎	1	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	5	
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	9	1	3	0	/	0	2	3	3	0	2	0	23
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	/	0	/	0	0	0	0	0	/	0	0
	無菌性髄膜炎	0	0	/	0	/	0	0	0	0	0	/	0	0
	マイコプラズマ肺炎	0	0	/	2	/	0	1	0	1	1	/	1	6
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	/	0	/	0	0	0	0	0	/	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	/	0	/	0	0	0	0	0	/	0	0

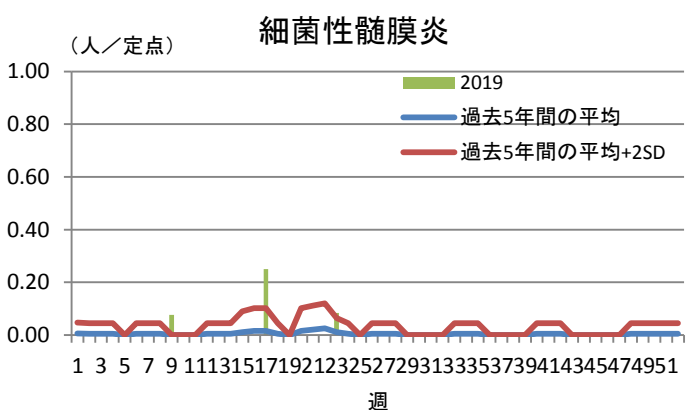
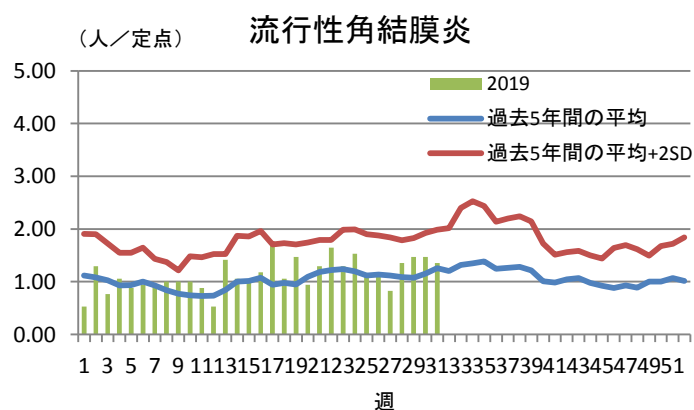
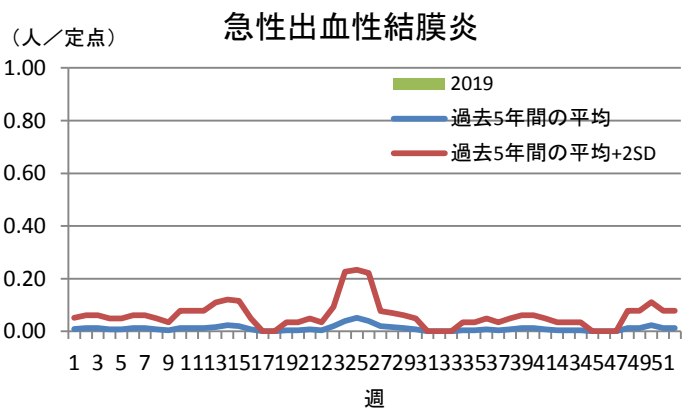
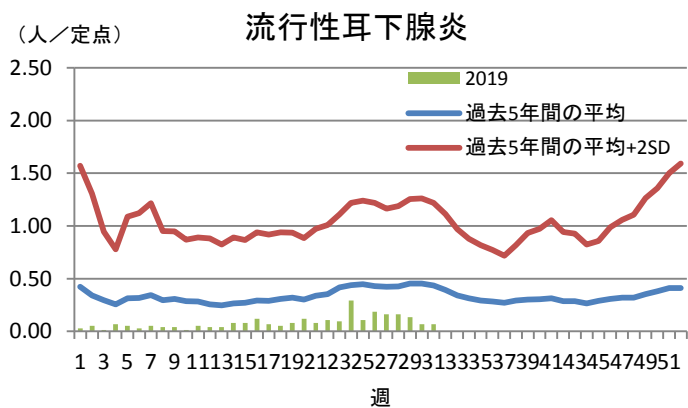
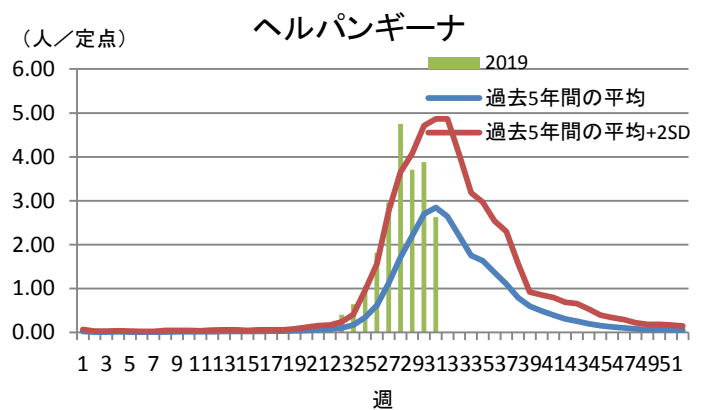
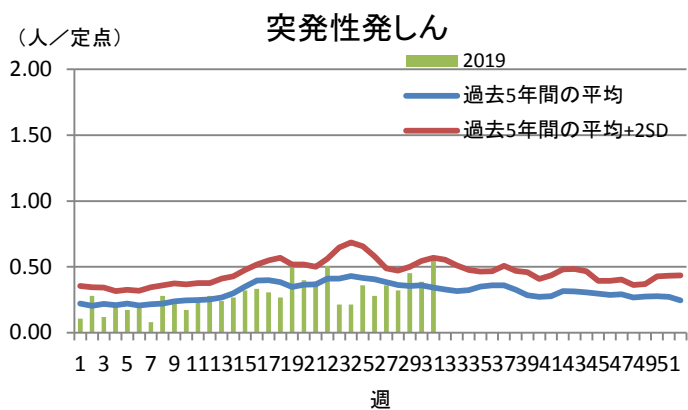
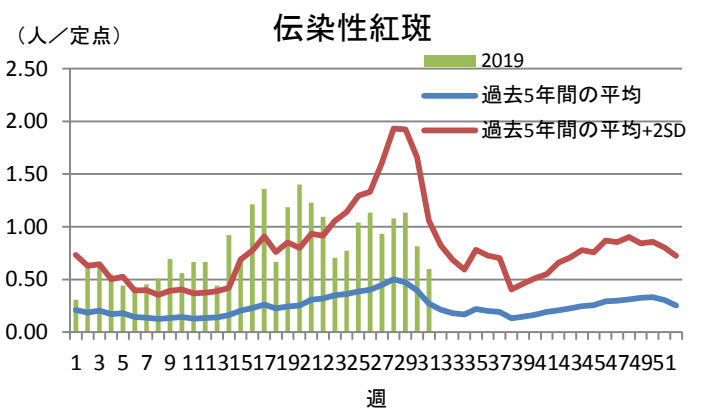
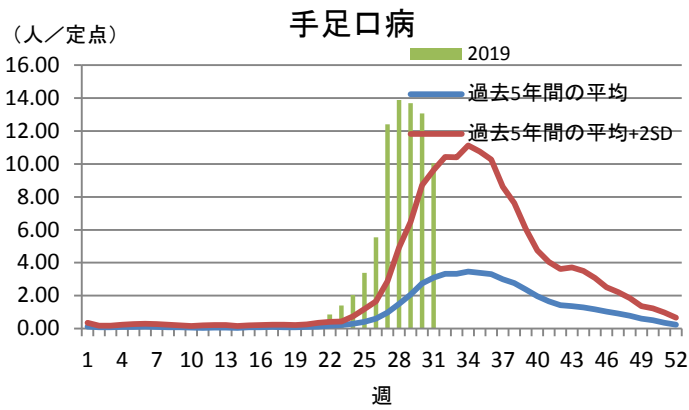
定点把握対象疾患定点当たり報告数【保健所別】2019年第31週

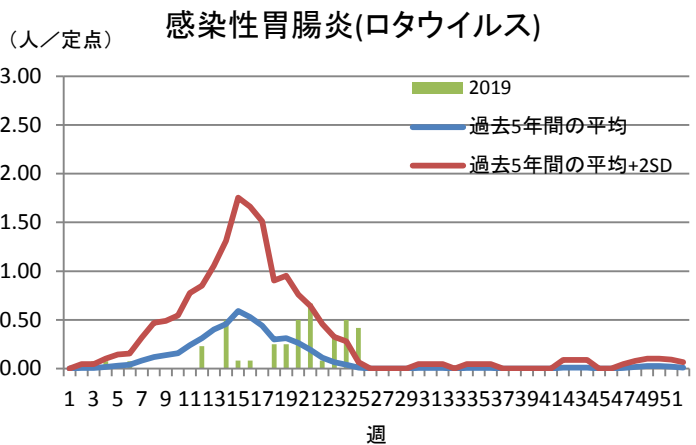
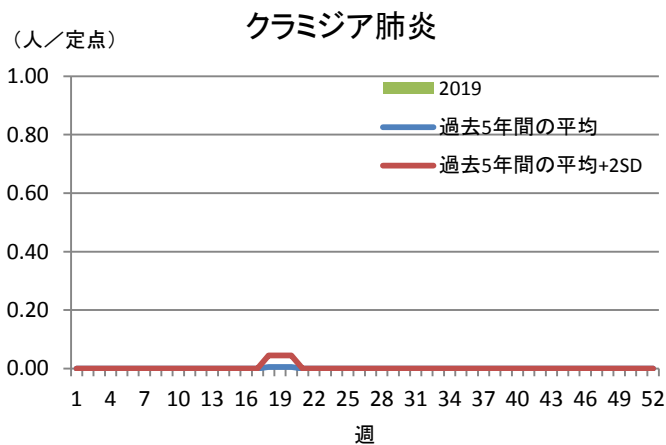
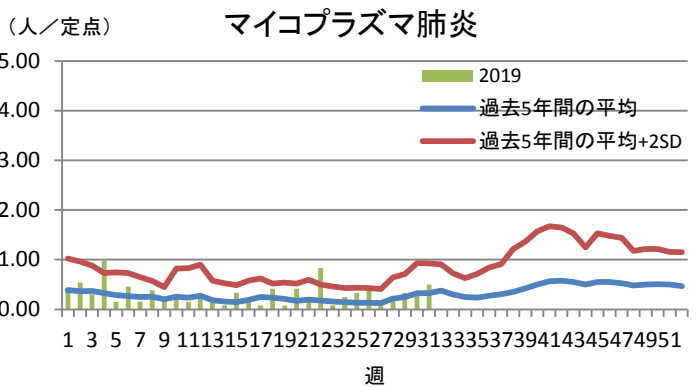
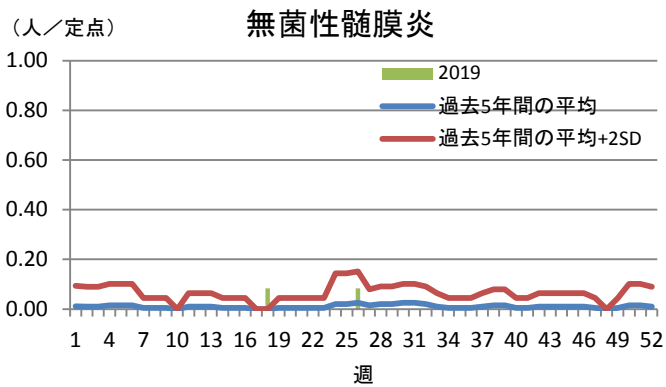
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.21	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
小児科	RSウイルス	0.73	6.20	2.00	0.14	0.00	0.00	2.33	0.13	4.17	1.83	0.00	1.60	1.55
	咽頭結膜熱	0.00	1.20	0.00	0.86	0.33	0.20	0.11	0.88	0.33	0.17	0.80	0.00	0.39
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.91	1.00	0.20	1.57	0.00	1.60	0.22	0.25	3.50	0.83	2.00	0.60	1.04
	感染性胃腸炎	1.00	5.00	1.00	0.29	1.00	1.20	5.22	2.50	5.00	2.50	0.60	1.40	2.32
	水痘	0.18	0.20	0.00	0.29	0.00	0.60	0.11	0.00	0.17	0.33	0.40	0.00	0.19
	手足口病	8.09	9.00	5.00	7.29	5.00	11.40	10.33	21.13	9.83	9.17	10.80	8.20	10.04
	伝染性紅斑	0.45	0.40	0.40	1.00	0.00	0.60	0.56	1.38	0.67	0.33	0.40	0.40	0.60
	突発性発しん	0.18	1.20	0.00	0.43	0.00	0.40	0.11	2.25	0.67	0.33	0.80	0.20	0.57
	ヘルパンギーナ	3.73	1.60	2.80	1.29	0.33	3.40	4.44	0.75	3.00	2.17	4.00	2.00	2.63
流行性耳下腺炎	0.09	0.20	0.00	0.00	0.00	0.40	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流行性角結膜炎	3.00	1.00	3.00	0.00	/	0.00	0.67	1.50	3.00	0.00	2.00	0.00	1.35
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0.00	0.00	/	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	/	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	/	1.00	/	0.00	0.50	0.00	1.00	1.00	/	1.00	0.50
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0.00	0.00	/	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	0.00	/	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00

※斜線の箇所は定点医療機関が設定されていません。

定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2019年第31週







保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	8	5	1	1	1
常陸大宮	8	5	1	1	0
日立	11	7	2	2	2
鉾田	5	3	0	1	0
潮来	8	5	1	1	1
竜ヶ崎	14	9	3	3	2
土浦	13	8	2	3	1
つくば	10	6	1	2	1
筑西	10	6	1	2	1
常総	8	5	1	1	0
古河	8	5	1	1	1
計	120	75	17	22	12

茨城県感染症発生動向疾患別年齢別報告数

●インフルエンザ定点

保健所	水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河
インフルエンザ	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	2	0	0	0	0	0	0	0	4

●小児科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	26	30	35	16	6	3	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	2	10	4	4	1	3	1	2	1	0	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0	5	4	7	11	8	9	11	5	2	5
感染性胃腸炎	5	15	23	19	16	12	15	9	8	2	3	19
水痘	1	2	3	0	1	2	0	1	0	1	1	1
手足口病	8	65	207	152	109	70	52	23	11	11	7	22
伝染性紅斑	0	0	1	2	4	11	11	3	1	4	7	0
突発性発しん	2	8	22	4	4	0	2	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	1	10	63	41	24	12	15	12	8	3	1	5
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	116
咽頭結膜熱	0	0	29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	9	78
感染性胃腸炎	4	24	174
水痘	1	0	14
手足口病	4	12	753
伝染性紅斑	0	1	45
突発性発しん	0	0	43
ヘルパンギーナ	0	2	197
流行性耳下腺炎	0	0	5

●眼科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	4	2	6	0	4	4	23

●基幹定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	1	1	0	0	0	0	6
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0